

と き：令和4年4月28日(木)14:00～
ところ：市政記者室

■ がん検診の定期的な受診について

＜担当：健康局健康推進部健康づくり課 担当 電話：06-6208-9943＞

【フリップあり】

- ◆ 大阪市は、すべての市民がすこやかで心豊かに生活できる活力あるまち・健康都市大阪の実現に向け、大阪市健康増進計画「すこやか大阪21（第2次後期）」に基づく取組を推進し、がん検診受診率の向上を図っている。
- ◆ 大阪市が実施するがん検診の受診者数は、新型コロナウイルス感染症が発生する前の平成30年度よりも、令和2年度で約20パーセントの減少、令和3年度で約15パーセントの減少の見込であり、感染のおそれなどから受診控えが続いていると考えられる。
- ◆ がんは日本人の死因の第1位で、令和2年大阪市死因別割合でも、約28パーセントを占め、第1位となっています。
- ◆ 定期的のがん検診を受けることが、がんの早期発見・早期治療につながる。
- ◆ がん検診は、不要不急の外出ではない。受診が遅くなればなるほど、早期発見・早期治療が難しくなるため、ぜひ定期的に受診をお願いします。
- ◆ 大阪市では、安心して受診いただけるよう、会場では、換気や消毒などの感染対策を行っている。
- ◆ なお、各種がん検診を受診しやすいよう、保育ボランティア付き検診や休日・夜間の検診などにも取り組んでいるので、健康で安心して生活がおくれるように積極的に受診していただきたい。
- ◆ また、大阪市では、女性特有のがん検診について、受診の促進と、正しい健康意識の普及・啓発を図るため、特定の年齢の市民の方に令和4年5月末より子宮頸（けい）がん検診または乳がん検診の無料クーポン券と啓発パンフレットを送付する。
- ◆ 対象者は、女性の市民の方で、子宮頸がん検診が、平成13年4月2日から平成14年4月1日生まれの方、乳がん検診が昭和56年4月2日から昭和57年4月1日生まれの方となる。
- ◆ 無料クーポン券を契機に、20歳を過ぎたら子宮頸がん検診を、40歳を過ぎたら乳がん検診を、2年に1回定期的に受診して、がんの早期発見に努めましょう。